

第72回
カンヌ国際映画祭
ある視点部門 正式出品

第45回 **セザール賞 2冠**
 新人監督賞、有望若手女優賞
(ムニア・メドゥール) (リナ・クドリ)

第92回 **アカデミー賞®**
 国際長編映画賞 アルジェリア代表

わたしらしく、闘う。

PAPICHA

パピチャ

未来へのランウェイ

UN FILM DE MOURIA MEDDOUR, LYNA KHOUDRI, SHIRINE BOUTELLA, HILDA AMIRA DOUAOUDA, YASIN HOUCHEA, ZAHRA MANEL DOUMANDJI, AIDA GUECHOU, MERIEM MEDJANE. AVEC LA PARTICIPATION DE NADIA KACI

SCOPÉ, HIGHSEA, THE INK CONNECTION, SACEM, ONDA, FONDS IMPACT, TAX SHELTER DU GOUVERNEMENT FÉDÉRAL BELGE VIA SCOPE INVEST, PRODUCTION FRANCE 2, FONDOS INTERNACIONALES JOURZEFTE

SCOPE, HIGHSEA, THE INK CONNECTION, SACEM, ONDA, FONDS IMPACT, TAX SHELTER DU GOUVERNEMENT FÉDÉRAL BELGE VIA SCOPE INVEST, PRODUCTION FRANCE 2, FONDOS INTERNACIONALES JOURZEFTE

2018年 / フランス・アルジェリア・ベルギー・カタール / スコアサイズ109分 / アラビア語・フランス語・英語・韓国語 / PAPICHA / 日本語字幕翻訳: 横井和子

PAPICHA-MOVIE.COM



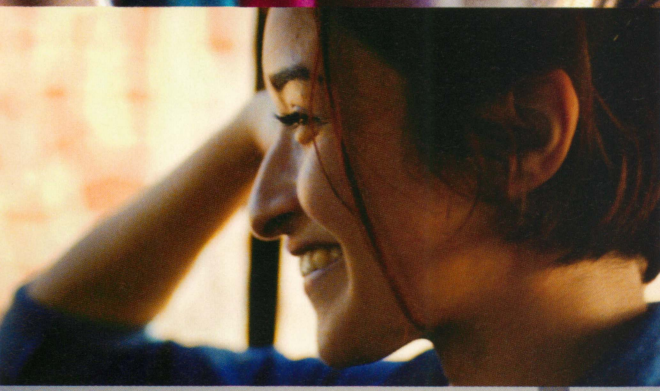
ファッションデザイナーを夢見る少女と友人たち——かけがえのない青春は、ある日突然打ち砕かれた。アルジェリア“暗黒の10年”を舞台に新鋭監督が描く、真実から生まれた物語

第72回カンヌ国際映画祭 ある視点部門 正式出品
 第45回セザール賞 2冠 新人監督賞・有望若手女優賞
 第92回アカデミー賞 国際長編映画賞 アルジェリア代表
 第24回サテライト賞 ヒューマンリリアン・アワード 受賞
 第64回バリエトリッド国際映画祭 最優秀作品賞・新人監督賞 受賞
 第30回カルタゴ映画祭 作品賞 ノミネート
 第9回罪と罰国際映画祭 作品賞 ノミネート
 第4回エル・グーナ映画祭 最優秀アラブ作品賞受賞、ゴールデンスター賞ノミネート
 第60回テッサロニキ国際映画祭 WIFTアワード ノミネート
 第28回フィラデルフィア映画祭 新人作品賞 ノミネート
 AMPAS2020 アカデミーゴールドフェローシップ賞 授賞

私たちの命は、 私たちのために輝く。

「この映画が、女性たちの心の扉を開き、
 声を上げるきっかけになることを
 願ってやまない」
 —ムニア・メドゥール監督

★★★★★ aVoiR-aLire.com
 ★★★★★ Le Figaro, Le Parisien, L'Humanité
 ★★★★★ L'Express



それでも、未来を諦めない。

1990年代、アルジェリア。ファッションデザインに夢中な大学生のネジュマはナイトクラブで自作のドレスを販売している。夢は、世界中の女性の服を作るデザイナーになること。だがイスラム原理主義の台頭によりテロが頻発する首都アルジェでは、ヒジャブの着用を強制するポスターがいたるところに貼られるように。従うことを拒むネジュマはある悲劇的な出来事をきっかけに、自分たちの自由と未来のため、命をかけてファッションショーを行うことを決意する——。

「PAPICHA」とは
 アルジェリアのスラング。
 「愉快で魅力的で常識に
 とられない自由な女性」
 という意味を持つ。

本国当局により上映中止の問題作

カンヌ国際映画祭で上映されるや、その迸るエネルギーで世界を圧倒した本作は、新鋭監督ムニア・メドゥール自身の経験から生まれた。アルジェリア“暗黒の10年”を舞台に、イスラム原理主義による女性弾圧の真実を、ファッションデザイナーを夢見る少女の視点で瑞々しく描ききった。媚びず、流されず、自らのために立ち向かう力強さは観客に勇気を与え、性差による抑圧に対する解放の賛辞だとして話題を呼んだ。ところが、大統領選を控えていた本国では、当局によって説明なしに上映が中止され物議を醸す事態に。エントリー要件を満たさないとしてアカデミー賞国際長編映画賞への代表選出が危ぶまれたが、制作陣が政府からの圧力があつたと訴え、最終的に特例措置で代表として認められた。その後、セザール賞で新人監督賞、主演のリナ・クドリもその魂の演技で有望若手女優賞を受賞し2冠を果たすも、未だに本国での公開には至っていない。真の自由を求め、「自分らしく」を掴み取るため立ち向かう少女たちの闘いは、いま、この瞬間もまだ続いている。



監督：ムニア・メドゥール 出演：リナ・クドリ、シリム・ブティラ、アミラ・イルタ、ドゥアアウダ、ザラ・ドゥモンディ
 配給：クロックワークス 2019年/フランス・アルジェリア・ベルギー・カタール/スコープサイズ/109分/アラビア語・フランス語・英語/原題：PAPICHA
 ©2019 HIGH SEA PRODUCTION THE INK CONNECTION - TAYDA FILM - SCOPE PICTURES - TRIBUS P FILMS - OURZFETE - CREAMINAL - CALESON - CADC

PAPICHA-MOVIE.COM @papichamovie

10.30 fri. ROADSHOW
 特別鑑賞券 ¥1,500(税込)販売中
 [メイジャーWEB通信販売、ムビチケオンラインにて]



渋谷・東急本店ヨコ
Bunkamura ル・シネマ
 03(3477)9264 www.bunkamura.co.jp

有楽町イトシア イトシアプラザ4F
 エキテアトルシネマクラブ
ヒューマンプラスシネマ有楽町
 03(6259)8608 ttcg.jp

京橋木町駅より徒歩1分 コレトマーレ6F
横浜ブルク13
 045-222-6222 www.burk13.com

JR川崎駅東口・京浜東北線川崎駅中央口
川崎チネッタ
 044-223-3190 cinecitta.co.jp